

春来地区公民館だより

春来

第48号

令和3年3月22日発行

大雪に見舞われた冬でしたが、ようやく桜の開花の季節となりました。皆さまにおかれましては、お健やかに過ごしのことと存じます。

急に寒さが戻ることもございます、寒暖差で体調崩さないよう、ご自愛下さいませようお願いします。

春来地区公民館事業「和ろうそく作り教室」地区公民館の有効活用と、地区の活性化の一つになればと思い、始めさせて頂いております。



『和ろうそく作り教室』月に一回程度、体験を行う予定です、材料費は有料です。
希望の方連絡先 090 2104 6864 (田中まで)連絡ください。

※出口龍憲画伯展示館

冬期間休館しておりました、出口画伯展示館、コロナ感染予防の為、もうしばらく休館させていただきます、開館にあたっては後ほど、皆さまにご案内致します。

※企画展示室

福井弘子様短歌作品を多数、展示させて頂いております、
龍図と合わせて是非ご覧いただきますようご案内いたします。



裏面もご覧ください。

2月3日 かき餅作り作業の様子を、朝日.関西.毎日.読売.サンテレビ.5局のテレビ局が取材に来られました、藁に絡んで干す作業は2月25日で終了し、

「組合長よりお礼の一言、寒い中での作業、お陰様で2,400連のかき餅が出来上がりました、皆様の協力に感謝致します、有難うございました。」



春先にいっせいに芽を吹く（ふきのとう） 独特な香りと苦味が早春の食材で春を楽しませてくれます。

春は肝臓の働きが活発になり冬の間体内にため込んだ脂肪や老廃物を排出 この肝臓の働きを助けてくれるのが（ふきのとう）など「苦味」の有る春の山菜のようです。

令和2年、出口画伯展示館入館者数

月別	開館日数	来館者数
7月	6日間	80人
8月	8日間	70人
9月	6日間	56人
10月	4日間	43人
11月	8日間	79人
合計	32日間	328人

出口画伯展示館、入館無料の中、多くの方より運営にお役立て下さいとのお気持ちで、ご厚志いただきました事、お礼申し上げます。